

作品集

応募 テーマ

宮古市の豊かな自然、それに関わりながら生活する人の優しさ、強さ、または自然とともに生きる喜びを表現した作品



第10回藤田弘基賞「秋まつりの夜」高橋 弘氏（花巻市）

第11回

藤田弘基写真コンテスト

募集期間

令和6年5月1日～10月31日

賞

藤田弘基賞	1点	賞金10万円及び副賞
優秀賞	3点	賞金 5万円及び副賞
奨励賞	7点	賞金 1万円及び副賞
佳作	12点	副賞
U-18特別賞	1点	賞金 1万円及び副賞

「U-18特別賞」
を募集します！

18歳以下の方からのご応募をお待ちしております！

※今回から応募サイズが「A4」限定となります。ご応募の際にはご注意ください。



写真家 藤田弘基氏

1939年、東京都新宿生まれ。1966年、高校時代から憧れ続けたヒマラヤに初めて遠征する。1970年から75年までに全国を行脚し蒸気機関車の取材を行う。その後すぐ、ネパールヒマラヤに旅立ち、35年に渡り、ユーラシア大陸の山岳地帯で繰り広げられる数々のドラマを大型カメラで取材する。多くの写真集を出版すると同時に、写真展を開催。2001年、NHKスペシャル「星明かりの秘境カラコルム―山岳写真家藤田弘基の世界」が放映され話題となる。取材の合間をぬい、妻の童話作家・茂市久美子氏の生まれ故郷（旧新里村茂市）をたびたび訪れ、茂市を第二の故郷とし、宮古市の豊かな自然を撮影した。2012年9月没。

審査員



写真家 菊池哲男氏

1961年東京生まれ。立教大学理学部物理学科卒。山岳写真家として様々な山岳・カメラ雑誌やカレンダー、ポスターなどに作品を発表。主な写真集に『白馬SHIROUMA』、『白馬岳 自然の息吹き』、『アルプス星夜』、『鹿島槍・五竜岳 一天と地の間に―』(共に山と溪谷社)、『山の星月夜 一眠らない日本アルプス―』(2008年)(小学館)など。東京都写真美術館をはじめ、各地で大規模な写真展を開催。東京都写真美術館収蔵作家。2007年、長野県白馬村和田野の森に菊池哲男山岳フォトアートギャラリーがオープン。フランスのアウトドアブランド「ミレー」のテクニカルアドバイザー。公益社団法人日本写真家協会(JPS)会員、日本写真協会(PSJ)会員。http://www.t-kikuchi.com/

■主催 藤田弘基写真コンテスト実行委員会
■共催 宮古市
■後援 宮古市教育委員会・NHK盛岡放送局・IBC岩手放送・テレビ岩手・めんこいテレビ
岩手朝日テレビ・岩手日報社・宮古民友社・月刊みやこわが町・みやこハーバーラジオ

■応募先・問い合わせ先
藤田弘基写真コンテスト実行委員会事務局（宮古市新里総合事務所内）
〒028-2101 岩手県宮古市茂市第2地割112番地1
Tel 0193-72-2111 Fax 0193-72-2116
https://www.city.miyako.iwate.jp/